

## 地域に作業の自由を届ける活動を振り返って

琉球リハビリテーション福祉学院 作業療法学科教員  
仲間 知穂

「地域に作業の自由を届けよう！」心に決めたのは2008年の夏、作業科学と出会い、子育ても地域生活も作業の視点で考えるようになった頃でした。2009年1月、直接小学校の門を叩き、学校で子ども達の作業に焦点を当て関わることでの可能性について話した私を、受け入れてくださった嘉芸小学校の平良校長先生は、熱心に耳を傾け賛同してくださりました。そして「障害という言葉のない学校を作りたい」と願う校長先生の協力を得ながら「作業の視点」を学校に持ち込む試みが始まりました。

現在に至るまで、現場の先生に、地域の方に、機能回復の作業療法ではなく、作業に焦点を当てた関わりがあるのだと伝える難しさに悩み続けました。特に現場の先生方は即戦力となる手段を求めていますので、人には作業を選択する力があること、そして作業ができるようになることがその人らしさや成長につながることで、といった作業についての説明が、現場では一見何の力にもならない、または支援に対しては遠回りになると受け取られやすいようでした。

しかし、“どうしたら伝わるのか”その答えは、新聞記事でご覧いただけるように、実践を通して伝えられるものであることだと今回の経験から学びました。作業を通して人が健康に、そして自由になっていくことが、校長先生、学校の先生、ご家族など、作業療法士ではない人々にも伝わるのだということを今回の受賞は教えてくれたと感じます。思考錯誤の実践の中には、いつでも共に考え、後押ししてくれる“作業を問う会”の仲間がいました。そして、その仲間が、作業をメインストリームへ！という夢にまで大きく持つことを助けてくれました。

今回の受賞に至れたのは、校長先生や現場の先生方、学校の子ども達と御家族、作業を問う会の皆様そして家族の協力があったの受賞であり、代表して私がいただけたことを嬉しく思っています。

## 「障害」という言葉の無い学校を

金武町立嘉芸小学校 校長  
平良 瑞枝

支援学級を二年間、某市の特別支援教育担当指導主事を二年間務め、様々な支援を要する子どもたちとの出会いから、多くの事を学ばせていただきながら、いざ、管理者となったとき、適切な支援を行うことの難しさに悩みました。言葉を通わすことのできない子と、どう向き合えば良いのか、支援策を編み出し得ないままひと月が経った時、作業療法士の知穂さんに出会いました。

今まで、私が指導主事と共に現場教師にしてきたことと言えば、「〇〇障害」とはこういう事で、この特性をしっかりと踏まえて支援に当たってください。と著名な講師に指導していただくことでした。その現状に不安を抱きつつも、それしかできないことに苦しい思いを抱いておりました。

表題のごとく作業療法的にかかわってくださった知穂さんによって、私たちはその子の声に、心に耳を傾けることができ、謬らずに育むことができました。この大きな喜びで担任と支援員が何度涙を流したことが、今でもはっきり覚えております。

作業療法士と共に子ども達の成長を見た今、はっきりと言える事は、「はじめにこの子ありき」です。言葉の無い（と思われる）子でも作業療法士のフィルターを通したとき、それが、この子の言葉となって私たちに示されてくる。まさしく知穂さんは、作業という聴診器で子ども（私や教師を含めたすべての人も）の心を診てくれるドクターであると感じました。学校現場に是非にといま、教育委員会に位置づけをお願いしているところです。

## 作業の魅力と可能性について

那覇市安謝福祉複合施設 機能訓練部員（作業療法士）  
上江洲 聖

今回、作業を問う会（通称、さとう会）のメンバーである仲間さんが、沖縄県婦人の主張大会で教育長賞を受賞したことを心から嬉しく思っています。さとう会は2008年12月に沖縄で、作業の魅力について悩んできた15人が「作業科学」を学びたいと願って始まった勉強会です。参考文献を読みながら事例報告を展開し、ある特定の作業と環境が、クライアントの価値観との間に起こる相互影響などについて話し合い、理解を深めてきました。そして、作業の魅力に気づき、この知識と視点をより多くの作業療法士とクライアントにも伝えたいと考えるようになりました。また作業科学の思考過程は、組織の管理・運営にも貢献できると感じていました。そのような時に、仲間さんの受賞があったのです。この受賞は私たちが勉強会で積み重ねてきた期待に応えるものであり、さとう会メンバーにとって誇りと自信を育む機会になったと思います。さとう会には、今では70人が参加するメーリングリストがあり、人が作業をすることの機能や意味について頻繁なメールのやり取りが行われています。今回の受賞はOTとOSの可能性に期待する私たち全員の喜びです。